

行政評価シート(事後評価)

コード 7-5-3	事務事業名 保存樹木・樹林・生垣への助成	所管部課 生活環境部みどり公園課
--------------	-------------------------	---------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	市街地に残された貴重な緑地空間としての屋敷林や生垣など、身近なみどりを保全し、緑被率の現状維持に努め、快適な生活環境の保全を図る。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	所有者からの申請に基づき、指定基準に適合している樹木、樹林、生垣を保存樹木等に指定し、所有者に対して維持管理経費の一部を補助する。補助金額は、保存樹木1本当り年額5,000円、保存樹林1㎡当り年額60円、保存生垣1m当り年額240円となっている。 平成19年度の事業費増は、民間企業からの申請に基づく保存樹木指定数の増加による。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			7,277	7,589	8,132
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	内: 其他 (市町村総合交付金)		2,506	1,632	773	900
認識	一般財源		4,771	5,957	7,359	8,104
所要人員(B)	人		0.10	0.10	0.10	0.10
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		819	816	816	816
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		8,096	8,405	8,948	9,820
単位当たりコスト						
(E)=(D)/(補助金交付者数)	千円		29	29	32	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	補助金交付者数	実績値	人	283	291	284	
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 市が補助金を交付した所有者数							
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 次 保存樹木数	目標値	本			1,165	1,165
実績値		本	945	967	1,084		
二 次 緑被率	目標値						
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 市が保存指定した樹木数(一次)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 都内26市のうち23市で同様の事業を実施しており、本市は、補助金の単価的には上位にランクされるが、貴重なみどりを保全することが重要な課題となっている実情等を考慮すると、妥当な額であると判断する。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

コード 7-5-3	事務事業名 保存樹木・樹林・生垣への助成	所管部課 生活環境部みどり公園課
--------------	-------------------------	---------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>身近なみどりを保全し、快適な生活環境を保全するために、継続実施が必要な事業である。</p> <p>所有者が保存樹木等を保全(保存)しているくえで、経済的に負担となっている維持管理経費の一部として有効に活用されている。</p> <p>多摩北部都市広域行政圏域の目指す将来像である「緑と生活の共存圏」の創出を目的とした事業として、市町村総合交付金の対象事業にもなっている。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>失われつつある貴重なみどりを保全し、緑被率を維持していくという意義は大きい。ただし、助成対象は屋敷林等の所有者であり、実際の交付者数から見ても少数である。また、指定された保存樹木について、一部の市民には「市が管理する樹木」という認識をされる方もいるようである。</p> <p>本事業への理解と更なる奨励を進めるうえでも市民に対するPR等の工夫が必要である。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	1			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>屋敷林は市内に残る貴重なみどりとして、都市計画マスタープランやみどりの基本計画に位置づけられている。本制度は、そうした屋敷林を保全するための方策として重要であり、引き続き制度運用に努められたい。なお、二次評価の指摘を踏まえ、市民に対するPR等にも努められたい。</p>